

# 平成27年8月臨時教育委員会会議録

1. 日 時 平成27年8月19日(水) 午前10時

2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室

3. 出席委員

教育長	中藤 辰洋
委員	北浦 秀樹
委員	南 一早枝
委員	畑谷 扶美
委員	山下 潤一郎
委員	中村 スザンナ
委員	赤坂 敏明

4. 説明のために出席した職員の職、氏名

教育部長	東口 祐一
地域連携担当理事	中下 栄治
教育総務課長	樫葉 浩司
学校教育課長	明渡 賢二

泉佐野市立学校教科用図書選定審議会

会長	橋本 正二郎
副会長	柑本 治彦
委員	中上 一彦
委員	清水 修
委員	松田 勉
委員	茶谷 由孝
委員	東 壽美雄
委員	宮本 勝久
委員	鮫島 賢
委員	山岡 史賢
委員	安部 秀文
委員	山本 博
委員	勝間 弘記

(庶務係) 教育総務課主幹

北庄司 俊明

5. 本日の署名委員 委員

中村 スザンナ

## 議事日程

議案第38号 平成28年度泉佐野市立中学校使用教科用図書選定について（学校教育課）

（午前10時05分開会）

### 中藤教育長

只今より、8月臨時教育委員会議を開催いたします。

委員全員が出席されていますので、会議が成立しています。

本日の会議録署名委員は、中村委員にお願いします。

なお、本日は、75名の方から傍聴の申込みがあり、抽選の結果、20名の方に傍聴して頂くことになりました。併せて、報道関係から会議冒頭の撮影の申込みがありましたので、これも許可したいと思います。

さて、本日は、平成27年6月2日に、泉佐野市立学校教科用図書選定審議会に諮問いたしました「平成28年度使用泉佐野市立中学校教科用図書選定」に関する答申をいただき、「平成28年度使用泉佐野市立中学校教科用図書」を決定することになっています。

教育委員会といたしましては、先日、事務局より、これまでの審議会の内容等について報告を受けましたが、教科用図書の調査研究に多大な時間をかけていただいたこと、また、審議会において十分ご審議いただいたことに、感謝の意を表します。

それでは、橋本会長、よろしく願いいたします。

### 橋本審議会会長

それでは、平成27年6月2日、教育委員会より諮問されました「平成28年度使用泉佐野市立中学校教科用図書選定」に関する調査、審議の結果について答申いたします。

（答申書を持って前に進み、中藤教育長に手渡す）

お手元の答申をご覧ください。なお、先日の定例教育委員会議でご了承いただきましたように、今回の答申については、審議会でご覧のとおり、審議会としての推薦順位をつけたものでございます。また、推薦順位には長所を中心に総合評価を具体的に記しておりますので、ご参照いただければと存じます。

それでは、種目ごとにご報告させていただきますが、今回、各教科の目標や指導事項など、生徒の興味や関心を喚起させ、学習意欲を高めながら、いかに分かりやすく理解させるかということについて、各社とも独自の創意工夫が随所に盛り込まれており、明確に差別化を図ることが非常に難しい種目もありました。併せまして、それぞれの種目について調査員からの報告を受け、各学校や市教研からの調査報告も加味し、審議を進めました。

それでは、種目ごとにご説明いたします。

まず、「国語」ですが、国語は発行者が5者でございます。

「国語」では、教材の分量や難易度が生徒たちにとって適切かどうか、あるいは、生徒たちにこれから付けていきたい力を考えたとき、より有効な教科書はどれかという観点で調査を行いました。その結果、審議会としての推薦順位は、「①東京書籍株式会社、②光村図書出版株式会社、③株式会社三省堂、④学校図書株式会社、⑤教育出版株式会社」でございます。

次に「書写」ですが、書写は発行者が5者でございます。

「書写」では、生徒たちにとって分かりやすい構成になっているか。興味を持って取り組むことができるようになっていくかという観点で調査を行いました。

その結果、審議会としての推薦順位は、「①光村図書出版株式会社 ②教育出版株式会社 ③東京書籍株式会社 ④学校図書株式会社 ⑤株式会社三省堂」でございます。

次に、「地理」ですが、地理は発行者が4者でございます。

地理では、生徒の興味・関心を引くことができる内容になっているか。解説等が具体的で生徒に理解しやすくなっているかなどを重視しました。

その結果、審議会としての推薦順位は、「①株式会社帝国書院 ②日本文教出版株式会社 ③東京書籍株式会社 ④教育出版株式会社」でございます。

次に、「地図」ですが、地図は発行者が2者でございます。

「地図」では、写真を含めた情報量の豊富さ、また、地図の色彩等が明瞭で生徒が読み取りやすく親しみやすいものであるかなどを重視しました。

その結果、審議会としての推薦順位は、「①株式会社帝国書院 ②東京書籍株式会社」でございます。

次に、「歴史」ですが、歴史は発行者が8者でございます。

「歴史」では、授業で使用するにあたっての分量と詳しきのバランスが適当であるか。写真や資料、デザインが生徒の歴史への興味をより喚起するようになっていくか等を重視しました。

その結果、審議会としての推薦順位は、「①東京書籍株式会社 ②株式会社帝国書院 ③日本文教出版株式会社 ④教育出版株式会社 ⑤株式会社清水書院 ⑥株式会社育鵬社 ⑦株式会社自由社 ⑧株式会社学び舎」でございます。

次に、「公民」ですが、公民は発行者が7者でございます。

「公民」では、資料が充実し生徒が興味・関心や問題意識をより高められるものになっているか。公民をより身近に感じられるような工夫があるか等を重視しました。

その結果、審議会としての推薦順位は、「①東京書籍株式会社 ②株式会社帝国書院 ③日本文教出版株式会社 ④教育出版株式会社 ⑤株式会社育鵬社 ⑥株式会社清水書院 ⑦株式会社自由社」でございます。

次に、「数学」ですが、数学は発行者が7者でございます。

「数学」では、できたという実感や自ら学んでいるという実感が得られるようになっていくか。一つの問題でいろいろな解き方を示すなど多角的に考える力を養う工夫がされているかなどを重視しました。

その結果、審議会としての推薦順位は、「①数研出版株式会社 ②日本文教出版株式会社 ③東京書籍株式会社 ④教育出版株式会社 ⑤大日本図書株式会社 ⑥学校図書株式会社 ⑦株式会社新興出版社啓林館」でございます。

次に、「理科」ですが、理科は発行者が5者でございます。

「理科」では、実験等の進め方や注意点が分かりやすいか。日常生活との関連を取り上げるなど興味関心を高める工夫がされているか等を重視しました。

その結果、審議会としての推薦順位は、「①東京書籍株式会社 ②株式会社新興出版社啓林館 ③

教育出版株式会社 ④大日本図書株式会社 ⑤学校図書株式会社」でございます。

次に、「音楽」ですが、音楽は発行者が2者でございます。

「音楽」では、楽曲をイメージし、生徒の意欲・関心を高める様な工夫がされているか。鑑賞教材の資料が充実しているか等を重視しました。

その結果、審議会としての推薦順位は、「①株式会社教育芸術社 ②教育出版株式会社」でございます。

次に、「美術」ですが、美術は発行者が3者でございます。

「美術」では、資料等の内容が充実しているか。日本の美術をどのように取り上げているか等を重視しました。

その結果、審議会としての推薦順位は、「①日本文教出版株式会社 ②光村図書出版株式会社 ③開隆堂出版株式会社」でございます。

次に、「保健体育」ですが、保健体育は発行者が4者でございます。

「保健体育」では、生徒が理解しやすいような構成になっているか。生徒が考えを深められるような工夫があるか等を重視しました。

その結果、審議会としての推薦順位は、「①株式会社学研教育みらい ②大日本図書株式会社 ③東京書籍株式会社 ④株式会社大修館書店」でございます。

次に、「技術」ですが、技術は発行者が3者でございます。

「技術」では、学習の見通しを持てるような工夫、生徒の興味・関心を高めるような工夫があるか等を重視しました。

その結果、審議会としての推薦順位は、「①開隆堂出版株式会社 ②東京書籍株式会社 ③教育図書株式会社」でございます。

次に、「家庭」ですが、家庭は発行者が3者でございます。

「家庭」では生徒が理解しやすい構成になっているか。資料等が豊富で活用しやすいか等を重視しました。

その結果、審議会としての推薦順位は、「①教育図書株式会社 ②東京書籍株式会社 ③開隆堂出版株式会社」でございます。

最後に、「英語」ですが、英語は発行者が6者でございます。

「英語」では、教材の難易度や分量が生徒の意欲を維持・向上させるのに適当であるか。レイアウト・構成等が分かりやすくなっているか等を重視しました。

その結果、審議会としての推薦順位は、「①株式会社三省堂 ②東京書籍株式会社 ③教育出版株式会社 ④開隆堂出版株式会社 ⑤学校図書株式会社 ⑥光村図書出版株式会社」ということになりました。

簡単ですが、報告は以上でございます。

中藤教育長

ありがとうございました。

それでは、教育委員の皆さんより答申についての質問や、意見を受けていきたいと思います。種目ごとに進めます。まず、「国語」について何かあれば、挙手の上、お願いします。

#### 畑谷委員

まず、審議会委員の皆様、長時間にわたる審議、本当に有難うございました。

先程、橋本会長から、各社とも独自の創意工夫が随所に盛り込まれており、明確に差別化することが難しい種目もあったとのことでしたが、私は国語の場合も、どの教科書も本当に差がないように感じました。そこでお聞きしますが、東京書籍を1位に推す理由と、併せて東京書籍で気になる所があれば教えてください。

#### 中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

#### 橋本審議会会長

国語科の5社の教科書とも、学習指導要領に則り、様々な工夫が行われていて、それぞれに素晴らしい教科書であるということは畑谷委員もご指摘のとおりです。答申作成に当たりましては、現在の泉佐野市の生徒たちにとって適切かどうか、あるいは、その生徒たちにこれからつけていきたい力を考えたとき、より有効な教科書はどれかという観点で調査を行いました。

そうして5社の教科書を比較したところ、東京書籍と光村図書が2社が上位となりました。これらの教科書は、他の教科書に比べ、全体の分量が適切であり、教材もバランス良く収められています。また、指導の難しい難解な教材がありません。

両者ともに甲乙付けがたいところはあるのですが、次の3つの理由で東京書籍を1位に推すことになりました。

1つ目は説明文・論説文の教材です。全国学力・学習状況調査の問題にもあるように、これからはひとつの文章だけでなく、他の資料やデータを関連させて新しい知識や考えを生み出す力が求められています。東京書籍の教材はその点でたいへん優れていると思いました。ひとつ教科書を今手元に持ってきていますので、1年生の教科書で見て頂きますと、これは説明文の教材ですが、写真があり、表があり、グラフがあり、棒グラフがあります。非常に多様なデータがひとつの教材の中に組み込まれています。これは大変私たちが評価したところです。

2つ目はそれぞれの教材のあとに『言葉の力』、巻末に『学びを支える言葉の力』という項目が整理されていて、文章読解や表現についてのポイントが大変手際よくまとめられています。これらも評価をしたところです。

3つ目は古典の取り扱いについてです。生徒は中学生になって本格的に古典教材を学びます。東京書籍は各学年ともに折り返しページをつけて絵巻や写真をカラーで見られるように工夫してあります。古典教材の理解にたいへん有効な資料だと考え、高く評価しました。これも見て頂きますが、こういう感じの写真を大きな図版で、各学年ともあります。これはもし無ければ教師が別に用意して教室に持っていく必要がありますので、指導の上では大変助かるということで、高い評価を与えました。東京書籍で気になるところは、漢字学習や文法のページの文字が小さく、ひとつのページに盛り込まれている情報量も大変多くなっています。国語の苦手な子どもたちにとって、特に文法などは難しいので、負担にならないかということは心配していますが、それは、他の資料等を使って授業の中で充分補えるという風に考えています。

#### 中藤教育長

他にございませんか。

畑谷委員

私も全部の教科書を見せて頂きましたが、どの教科書もほとんどの漢字に読み仮名が付けられているように思います。読み仮名を付けるには一定の基準があるのですか。それと授業中に漢和辞典などを使って全員でこの漢字を調べましょうというようなことは行われるのですか。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

橋本審議会会長

読み仮名をどのように付けるのかは、各教科書会社で独自に基準を持っているようです。すべての教科書に魯迅の『故郷』という文学作品が入っています。5者とも読み比べてみても読み仮名を付けている箇所、総数も違います。それぞれ教科書会社が一定の基準をもって読み仮名を付けているという風に理解されます。

国語の教科書の読み仮名は、生徒の漢字への抵抗感を和らげるために小学校で学習していない漢字や、複数の読み方が考えられる漢字などに付けられているようです。新出漢字や固有名詞、『小豆』などのような熟字訓、慣用読みなど特別な読み方をする熟語などにも読み仮名をつける場合があります。それらは授業を進める上でも大変役に立つ配慮だと考えています。

私たちは、文章を「読むこと」を大切に授業を多く行っていますので、漢和辞典などを使って漢字の読みを調べるような学習を授業中にすることはほとんどありません。なぜかというと漢和辞典で調べるには大変時間がかかるからです。まず読み方がわかっていることが一番早いのですが、読みを調べるために漢和辞典を使うことは、大変苦勞しますし、子どもの差も大きいので、基本的には行っていませんし、宿題にすることもしていません。文章を読むことを主とした授業を行っていますので、どの授業も漢字の特段の指導はしておらず、教科書の漢字の頁を活用した授業を行っています。

中藤教育長

他にございませんか。

畑谷委員

東京書籍の教科書が特に読み仮名が多いように思います。新しい漢字は別として、読み仮名を付けすぎると、生徒が漢字を覚えなくなると言った懸念はないですか。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

橋本審議会会長

その心配は無いという風に考えています。確かに東京書籍の教科書は他の教科書に比べて読み仮名が多く振られています。通常の授業では文章を正確に読むことができるということを大事にしています。生徒に指名読みさせる時でも黙読させる時でも、読めない漢字があるとそこで止まってしまいます。あるいは黙読の場合は間違った読みのまま誰にも気づかれずに正しいと思って読み進めていくことがあります。そのことは、国語科の授業の中では、してはいけないことと考えておりますので、私たちはまずは「正しく読める」ことを一番に考えます。ですから、一番最初に教師が読むときでも、生徒に鉛筆を持たせて、自分が読み方が分からない漢字、間違った憶え方をしている漢字があれば、それぞれ自分で読み仮名を付けて、正しい読みを教科書の中で把握するよう指導を行っています。読み仮名を付けるということは、国語の授業をする上ではすごく大事なことだと考えています。

漢字の学習については、別に授業の中で行っています。文学作品や説明文でも内容に入る前に新出漢字の指導を手製のプリントや漢字ドリル、あるいは練習帳など使って授業として行います。また、宿題を出したり、漢字小テストを頻繁に行って漢字の定着をはかっています。定期テストの問題は、漢字の問題は必ず一定量出しています。漢字を覚えさせる指導は国語科として決しておろそかにしていません。ですので、読み仮名を付け過ぎていて漢字が覚えられなくなるという心配はありません。

中藤教育長

他に質問等はありませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「国語」について、審議会の答申通り、東京書籍に賛成の方は挙手願います。

(委員 全員 挙手)

挙手全員です。よって、「国語」は東京書籍に決定いたしました。

中藤教育長

次に「書写」に移ります。質問等はありませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「書写」について、審議会の答申通り、光村図書に賛成の方は挙手願います。

(委員 全員 挙手)

挙手全員です。よって、「書写」は光村図書に決定いたしました。

中藤教育長

次に「地理」に移ります。質問等はありませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「地理」について、審議会の答申通り、帝国書院に賛成の方は挙手願います。

(委員 全員 挙手)

挙手全員です。よって、「地理」は帝国書院に決定いたしました。

中藤教育長

次に「地図」に移ります。質問等はありませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「地図」について、審議会の答申通り、帝国書院に賛成の方は挙手願います。

(委員 全員 挙手)

挙手全員です。よって、「地図」は帝国書院に決定いたしました。

中藤教育長

次に「歴史」に移ります。質問等はありませんか。

畑谷委員

私ばかりですみません。歴史と公民につきましては、いろんな団体や個人から賛否両論の意見や要望書をたくさん頂きましたので、他の委員さんもそうだと思いますが、かなりの時間をかけて各社の教科書を見せていただきました。その上で、お伺いしたいのですが、歴史については推薦順位1位が東京書籍になっていますが、その理由を端的に教えてください。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

宮本審議会委員

先ほどのご質問に対して端的にお答えします。全部で3点あります。1点目に、人権、災害、資源エネルギー問題、領土問題等に関する記載が詳細であるということです。2点目に、用語解説の頁、「説明しましょう」というようなコラムにおいて、自ら学びを進める工夫が顕著になされていることです。3点目に、資料や写真が豊富で使われており、章末や章の初めにわかりやすくするために年表を載せたりしますが、年表の記載の工夫など、見やすさ、分かりやすさ、使いやすさといった生徒が実際に使用する上での配慮がみられるということが理由です。

中藤教育長

他にありませんか。

山下委員

私は結論から言うと、育鵬社が良いと思っています。

その理由ですが、これは中学校社会科三分野に関係することですが、端的に言うと、学習指導要領の目標に「我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う」とありますが、それに一番適しているからです。

中藤教育長

他にありませんか。

赤坂委員

私も育鵬社が良いと思います。

評価の中でも日本の伝統や文化など日本史の記述について詳しくなっている。この点が非常に良いのではと思います。また、生徒に誇りを持たせるような内容になっていると思いますし、特に、日本文化の出発点となっている縄文時代について非常に丁寧に解説しているのではないかと。また、近代史については他社よりも分かりやすく的確に表現しているように思います。ただ、日本の成り立ちに関わる神話的な記述の中では、少しボリュームが多すぎて、少し簡単にした方が良いように思いましたが、全体的に育鵬社が一番良いのではと思っています。

中藤教育長

他にありませんか。

北浦委員

私も育鵬社の教科書に賛成です。

理由としましては、歴史絵巻等、時代の流れやつながりが分かりやすく描かれているように思います。その都度そしてまた功績のあった人物の紹介も多く取り入れられていますし、そういった点で興味を引く工夫が色々と思われるように思います。また、疑問を投げかけるようなやり取り、そうした手法も使われ、そういう点も良いと思いますし、また、戦争や領土問題に関する記述など、詳細かつ客観的に書かれているように思います。

そういった点で育鵬社の教科書に賛成致します。

中藤教育長

他にありませんか。

南委員

私もたいへん迷うところはあるのですが、育鵬社の方が良いかなと思っています。

それで質問ですが、育鵬社は日本の「歴史モノサシ」として各時代ごとに表したり、「なでしこ日本史」で女性の活躍した人物に注目したりと子どもたちが興味を引くような感じで工夫されていますが、どうして審議会の方の評価が低いのでしょうか。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

宮本審議会委員

先ほどのご指摘の通り、育鵬社の教科書にも随所に工夫が見られます。もちろん育鵬社だけでなく、表に記載されている8者とも、それぞれの教科書会社がよく考えて、工夫をされています。そのうえで、どのようにして推薦順位を付けたかと申し上げますと 最初に橋本会長からの説明と重なる部分でもありますが、授業で実際に使用するにあたっての分量と詳しきのバランス、詳しくすぎて足りなくなっても困るし、物足りなくても困るというようなバランスの部分、それから資料や写真の配置、大きさ、デザイン等により生徒が歴史により興味をもったり、より深く勉強したいなというような興味を喚起されるような見やすさであったり、レイアウトであること。自ら学ぶにあたっての使いやすさ、テスト勉強では自分で教科書を見たりしますのでそういった部分での使いやすさなどを総合的に勘案して順位を付けさせて頂いています。従いましてすべての教科書が前提として文部科学省の検定を通過しておりますので、育鵬社の教科書のここが駄目だとか難点があるからこの順位であるということではありません。

ただ、どうやって順位を付けたかと言いますと、推薦上位の教科書と育鵬社との相違点としては、文章量がとても多く、記述が詳細です。教師の説明にやや時間を多く要するのではないか、その分、資料や写真がやや少なくなってしまうことがあげられます。

中藤教育長

他にありませんか。

#### 中村委員

育鵬社に対しての批判的な意見としては、たとえば、育鵬社の歴史教科書は歴史を歪曲していたりだとか、アジアの人々との友好関係を破壊すると言ったような意見がありますが、このことに関しては、育鵬社に賛成されている委員の皆さんはどのようにお考えですか。

#### 山下委員

そう言った意見は、主に沖縄戦の集団自決のことや韓国併合のことを指しているのかと思いますが、沖縄戦については「昭和20年、戦局の悪化と終戦」で県民、ひめゆり学徒隊、行政、軍、特攻隊、作家と、それぞれの立場の多面的多角的な視点から記述されていると思いますし、日露戦争後の日本に対するアジアの批判についても、朝鮮の三・一独立運動や中国の五・四運動等で十分に触れられていると思います。

#### 中藤教育長

先ほどの中村委員の質問に対して、他の委員の方でご意見はありませんか。  
他の質問も含めて、何かありませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「歴史」について、審議会の答申通り、東京書籍に賛成の方は挙手願います。

(委員 1名 挙手)

挙手1名です。では、質問や意見の多かった育鵬社に賛成の方は挙手願います。

(委員 5名 挙手)

挙手多数です。よって「歴史」は育鵬社に決定いたしました。

#### 中藤教育長

次に「公民」に移ります。質問等はございませんか。

#### 畑谷委員

歴史でも聞きましたが、公民も審議会の推薦順位が東京書籍が一位ですが、その理由を教えてください。

#### 中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

#### 宮本審議会委員

公民の方の理由としましても端的に3点お答え申し上げます。1点目に、資料が具体的かつ多種多様であって、内容への興味関心やここが課題であるというような課題意識をより持てるような工夫がなされているということです。2点目に、資料の選択の仕方に実際に中学生が行っているものですか、中学生が参加しているものといったものや中学生自身のコメントを多く用いていて、生徒たちにとって公民がより身近に感じられる工夫がなされているということです。3点目に、公民は3年生で勉強するのですが、地理や歴史分野との関連を一目みてわかるようなマークや表記を工夫しているな

ど、生徒にとっての使いやすさ、見やすさに工夫が凝らされているところです。

中藤教育長

他にありませんか。

山下委員

私は、歴史に続いて、公民も育鵬社が良いと思います。

その理由ですが、戦後の教育は戦前の歴史と公の精神を否定し、国家は悪であり愛国心はもつての外だというような認識を子どもたちに植え付けてきたように私は思います。その結果、自尊感情が持たずに、日本の国に誇りを持たない子どもたちが多くなっているのではと感じています。

その点、育鵬社の教科書は伝統文化や郷土を愛する態度を養うための教材が充実しており、国や郷土を愛する日本人としての誇りを持ち、思いやりに溢れる子どもたちに育ってもらいたいと私は思っています。

中藤教育長

他にありませんか。

南委員

私も、公民も育鵬社が良いと思います。

戦争を知らない平和な日本に生まれ育った世代の子どもたちに伝えていきたいこと、例えば、戦争中のことも含めて、現在に至る領土問題や北朝鮮による日本人拉致事件なども、とても詳しく記述されていると思います。人それぞれに異なる色々な歴史観、社会観があると思いますが、今の子どもたちにぜひ学んでもらいたい内容であると思います。

中藤教育長

他にありませんか。

北浦委員

私も育鵬社が良いかなと思います。

理由としましては、公民とは何か、なぜ公民を学ぶのかと、そういうふうな基本的な部分から最初に一番分かりやすく説明しているように思います。法の入口、政治の入口、経済の入口などといった手法で個々の生徒自身の参加意識を高めているところも非常に良いと思います。

中藤教育長

他にありませんか。

中村委員

歴史のところでも聞かれていましたが、公民も審議会として育鵬社の推薦順位が低い理由があれば教えてください。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

#### 宮本審議会委員

公民も同じ社会科の分野ということもあり、先ほどのお答えと少し重なる部分がありますが、ご指摘がありました通り、また他の教育委員からのご意見にもありましたように育鵬社の教科書にもやはり色々な部分での工夫が見られます。やはりそれぞれの教科書会社7者公民ではありましたが、それぞれの教科書会社で考えられた工夫が随所になされています。そういった中で審議会として推薦順位をこのようにつけさせて頂いた理由としましては、授業で用いる際の分量と詳しきとのバランスがどうかということ、資料や写真等が生徒の公民への興味をより喚起するような、公民については現在の諸問題を扱うことが多いですので、より生徒たちにとって身近なものであるかどうかということ、それから自ら学ぶにあたっての活用のしやすさ、などを総合的に勘案したものです。歴史と重複しますが、すべての教科書が文部科学省の検定を通過しておりますので、この会社の教科書のここが良くないからこの順位であるというようなことではありません。

ただ、推薦上位の教科書との相違点として、公民ですので生徒たちに話し合いをさせる、お互いにもった考えについてそれを深め合っていくというような話し合い活動の場面があるのですが、その話し合い活動の中で発展した話し合いをより進めていくことができるような題材、もしくはそんな題材において生徒たちにとってより身近に感じられるような題材や資料を用いているかという点で、数であったり場面ということにおいて若干が少ないことなどがあげられます。

#### 中藤教育長

他にありませんか。

#### 中村委員

公民についても育鵬社に批判的な意見として、日本国憲法の三原則を歪曲しているとか、育鵬社の教科書は安倍政権の広報誌のような教科書だというご指摘がありますが、このようなことに対しては、どうお考えですか。

#### 赤坂委員

日本国憲法の三原則についてもそんなに歪曲といわれるような書き方はないと思います。逆に十分記述されている教科書だと思います。また、安倍政権の広報紙のようだと御批判は存じていますが、一番最新の政治のものを掲載しようとするれば現政権の写真が多くなるのは当たり前のことであり、写真を15枚も掲載しているのではないかとされていますが、他の教科書を見させていただいた中でも、東京書籍は、17～18枚確か掲載されていたように思いますので、枚数の面からでも一番多く掲載されているとは言い難いと思います。

#### 中藤教育長

他にありませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「公民」について、審議会の答申通り、東京書籍に賛成の方は挙手願います。

(委員 1名 挙手)

挙手1名です。では、質問や意見の多かった育鵬社に賛成の方は挙手願います。

(委員 5名 挙手)

挙手多数です。よって、「公民」は育鵬社に決定いたしました。

中藤教育長

次に「数学」に移ります。質問等はございませんか。

南委員

推薦順位2位の日本文教出版では、章のはじめに「～を学ぶ前に」ということで復習を入れてあります。こちらの方が単元毎に復習ができるので、さらによく分かるのではないかと私は思ったのですが、いかがでしょうか。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

勝間審議会委員

日本文教出版では、「～を学ぶ前に」ということで、既習事項について関連の問題や要点が、章ごとにその章のはじめに記載され、既習事項の復習ができるようになっています。

一方、数研出版では、各単元の中で既習内容や関連項目について記された「ふりかえり」というコラムがあり、そこに示された頁、すなわち教科書のはじめにある「出発前のクイックチャージ」に進むと既習事項の要点や関連の問題が記載されていて、復習できるようになっています。従って、数研出版は学習を進めていく中で、適宜必要に応じて、生徒が主体的に復習できるようになっています。

中藤教育長

他にありませんか。

南委員

小学校の算数から中学校の数学になって、授業についていけない生徒が増えるようなことも聞きますが、特に算数・数学については、小学校と中学校で同じ出版社の教科書を使用する方が良いといったようなことはないですか。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

勝間審議会委員

小学校の算数から中学校の数学へと内容は難しくなりますので、より一層丁寧な指導が求められています。また、小学校と中学校で教科書会社が替われば、学習の進め方や説明の書きぶり、レイアウトなどが違うので、生徒たちにとっては、見た目や印象が変わります。しかし、大切なのは生徒が内容について理解し、自ら学習する意欲が高まることだと思います。数研出版は解説が簡潔で、読みやすいものになっています。また、生徒がつまづきやすい内容や疑問に思う内容については、丁寧に解説されているので、生徒が理解度に応じて自ら学習できるようになっています。

中藤教育長

他にありませんか。

南委員

改めてお聞きしますが、数研出版を1位に推す主な理由を教えてください。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

勝間審議会委員

いずれの教科書も学習内容の進め方や説明の仕方、レイアウトなどに工夫があって、また生活との関連に触れるなど、数学への意欲や関心を高めるための工夫がなされています。その中で、数研出版の教科書は生徒自ら問題が解けたという実感を持つことができ、また主体的に学習できるように工夫されています。また、1つの問題について様々な解き方や考え方があることを知り、物事を多角的に見る力をつけられるように配慮がされています。このような理由から数研出版を1位に推薦します。

中藤教育長

他にありませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「数学」について、審議会の答申通り、数研出版に賛成の方は挙手願います。

(委員 5名 挙手)

挙手多数です。よって、「数学」は数研出版に決定いたしました。

中藤教育長

次に「理科」に移ります。質問等はございませんか。

中村委員

理科は難しいとか計算が苦手といって敬遠されたり、理科離れが深刻だと言われてますが、そのような状況に対応した工夫を各社はされていますか。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

山岡審議会委員

各社、色々な工夫がされており、学習事項が身の回りの生活にどのように活かされているかの説明があったり、コラム等で日本の科学技術の紹介や生徒が興味を持つような学習事項との関連した発展的な内容の紹介があったり、各社工夫がされています。また、計算についても小学校で既に習っていることをもう一度教科書に載せて、丁寧に計算の仕方などを説明するなどの工夫が、どの教科書にも見られました。

中藤教育長

他にありませんか。

中村委員

各社の教科書の中で、特にここは優れていると言う点があればご紹介ください。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

山岡審議会委員

先程も申し上げましたように、各社様々な工夫がありますが、とりわけ資料の豊富さと美しさに関しましては、東京書籍が資料集を用意しなくても良い程のクオリティがあります。また、啓林館においては別冊の問題整理ノート『マイノート』というものがあり、基本的な問題や自分の考えを整理するような問題集の替わりになるような内容のものが付いています。また啓林館の写真等の資料については、関西地区のものが多く、生徒たちの興味関心を惹きやすいものとなっているように思います。

中藤教育長

他にありませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「理科」について、審議会の答申通り、東京書籍に賛成の方は挙手願います。

(委員 5名 挙手)

挙手多数です。よって、「理科」は東京書籍に決定しました。

中藤教育長

次に「音楽」に移ります。質問や意見はありませんか。

赤坂委員

教育芸術社、教育出版社どちらともほとんど差がないように思いましたが、教育芸術社を1位に推薦した決め手はどのようなものですか。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

茶谷審議会委員

1位に推薦しました教育芸術社は、学習内容が分かりやすく明記され、親しみやすい教材が選ばれ、自主的な活動を促すように配慮されています。また、生徒の興味・関心を引く工夫として、イラストや写真、挿絵など、その曲をイメージした背景が多く取り入れられています。さらには、日本の伝統音楽や、世界の民族音楽のみならず、文化や歴史にも触れ、多彩な音楽活動ができるようになっているところ です。

中藤教育長

他にありませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「音楽」について、審議会の答申通り、教育芸術社に賛成の方は挙手願います。

(委員 全員 挙手)

挙手全員です。よって、「音楽」は教育芸術社に決定しました。

中藤教育長

次に「美術」に移ります。質問等はありませんか。

南委員

美術も推薦順位が1位の日本文教出版と2位の光村図書では、どちらも甲乙付けがたいように思いましたが、どの点が決め手となりましたか。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

茶谷審議会委員

1位に推薦しました日本文教出版は、日本の伝統的な美術を多く取り入れていることが一番大きなところでは、さらには、冊数が3冊、他の出版社については2冊であり、量的に充実しているところでは、

中藤教育長

他にありませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「美術」について、審議会の答申通り、日本文教出版に賛成の方は挙手願います。

(委員 全員 挙手)

挙手全員です。よって、「美術」は日本文教出版に決定しました。

中藤教育長

次に「保健体育」に移ります。質問等はありませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「保健体育」について、審議会の答申通り、学研教育みらいに賛成の方は挙手願います。

(委員 全員 挙手)

挙手全員です。よって、「保健体育」は学研教育みらいに決定しました。

中藤教育長

次に「技術」に移ります。質問等はありませんか。

山下委員

感想ですが、私も審議会が1位に推薦している開隆堂は、項目が整理されていて非常に見やすいし、ひとつひとつの技術を身に付けるためには、ガイダンスから各領域にスムーズに入れるのではないかと。また、生徒たちの興味を引く形になっているので最適だと思います。

中藤教育長

他にございませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「技術」について、審議会の答申通り、開隆堂出版に賛成の方は挙手願います。

(委員 全員 挙手)

挙手全員です。よって、「技術」は開隆堂出版に決定しました。

中藤教育長

次に「家庭」に移ります。質問等ございませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「家庭」について、審議会の答申通り、教育図書に賛成の方は挙手願います。

(委員 全員 挙手)

挙手全員です。よって、「家庭」は教育図書に決定しました。

中藤教育長

最後の「英語」に移ります。質問等ございませんか。

赤坂委員

推薦順位1位は三省堂ですが、決め手を教えて頂きたいと思います。また、種目によっては僅差の場合もあるとのことですが、英語の場合はいかがですか。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

東審議会委員

ご質問は2点ございましたが、まとめてお答えさせていただきます。結論から申し上げますと、6者中、光村図書を除く5者が僅差でした。その中でも、三省堂が難易度的に市内5中学校のどの学校でも使いやすいのではないかと判断しました。東京書籍や現在使用している開隆堂につきましては、やや難易度が高いと考えられますが、使い方かなとも思いますが。

中藤教育長

他にありませんか。

北浦委員

6者の中で、開隆堂だけ答申の総合評価に、「小学校5・6年生の外国語活動の教科書(Hi Friends)の流れをくんでいて、小学校外国語活動と中学校英語の段差をなくそうとしている」とあります。この点について、審議会ではどのようにお考えでしょうか。

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

東審議会委員

小学校で外国語活動を受けてきた生徒が中学1年生になり、使用する外国語の教科書となりますと、一番大事なことは、いかにスムーズに中学校英語につないでいくかということになります。どの出版社も1年次の導入に配慮されていますが、開隆堂につきましては、導入期の言語材料の大半を一人称、二人称によって提示するなどの工夫がされており、Hi Friendsが「ねらい」としてきた設定表現に慣れ親しみ、その表現を使って互いにコミュニケーションを図るという内容になっていて、小・中のスムーズな連携につながると考えます。

中藤教育長

他にありませんか。

北浦委員

本市では、平成26年度と27年度の2年間、大阪府の英語教育推進事業を受け、長南小学校・中学校をモデル校として、フォニックスを中心とした新しい英語学習に取り組んでおり、今後、全小・中学校に拡大していく方向で検討しています。そうした場合、どの教科書が一番フォニックス英語とリンクするのでしょうか？

中藤教育長

今の点について、審議会から説明をお願いします。

東審議会委員

ご質問の中で、フォニックスとありましたが、フォニックスとは英語において、綴り字と発音との間に規則性を示し、正しい読み方の学習を容易にさせる方法の一つでありまして、アルファベットの「音」母音や子音などと「文字」の関係を習得することにより、初めて見る英単語でも類推していくことで、どんどん読めるようになり、読めるようになると書けるようになります。また、正しい音を習得することにより、英語の発音が良くなり、ネイティブが話す英語も聞き取りやすくなります。この学習方法は、英語圏の子どもや外国人に英語の読み方を教える方法として用いられているとも聞いています。今回、大半の教科書では、アルファベットを単元に入る前に設定されていますが、開隆堂につきましてはアルファベットの習得を単元として捉え、文字と音をより丁寧に説明され、フォニックスとの関連を大切にされていると考えます。

中藤教育長

他にありませんか。

無いようですので、採決に入ります。

「英語」について、審議会の答申通り、三省堂に賛成の方は挙手願います。

(委員 2名 挙手)

挙手2名です。では、質問の多かった開隆堂出版に賛成の方は挙手願います。

(委員 4名 挙手)

挙手多数です。よって、「英語」は開隆堂出版に決定しました。

以上で全種目が決定いたしました。確認いたします。

「平成28年度使用泉佐野市立中学校教科用図書」として、

- 「国語」は、「東京書籍株式会社」
- 「書写」は、「光村図書出版株式会社」
- 「地理」は、「株式会社帝国書院」
- 「地図」は、「株式会社帝国書院」
- 「歴史」は、「株式会社育鵬社」
- 「公民」は、「株式会社育鵬社」
- 「数学」は、「数研出版株式会社」
- 「理科」は、「東京書籍株式会社」
- 「音楽」は、「株式会社教育芸術社」
- 「美術」は、「日本文教出版株式会社」
- 「保健体育」は、「株式会社学研教育みらい」
- 「技術」は、「開隆堂出版株式会社」
- 「家庭」は、「教育図書株式会社」
- 「英語」は、「開隆堂出版株式会社」です。

以上のように決定いたしました。

橋本会長はじめ審議会委員の皆様には、長らくのご審議、本当にありがとうございました。それでは、以上をもちまして、臨時教育委員会議を終了いたします。どうもお疲れ様でした。

(午前11時02分閉会)

上記のとおり、本市教育委員会の会議の顛末に相違ないことを記すため、ここに署名する。

平成27年9月11日

教育長

委員